

# MELON 2006 年度事業報告

## 【はじめに】

1993年6月5日にMELONが設立され、14年目の事業を終了しました。

2006年度は地域との連携やくらしの中での普及啓発、環境活動の幅広いネットワークづくりといったテーマを掲げ、地域イベントとの連携や、ボランティアとの協同による各種イベント運営、行政との協働イベントへの参加などの活動を推進しました。

「第11回MELON会員と市民のつどい」では、記念講演でインターネットによる環境NPO「NPO法人エコロジーオンライン」の代表上岡裕氏に一般の人にも入りやすくわかりやすい環境活動についてお話しいただき、好評を博すとともに、このエコロジーオンラインの人のつながりから環境問題に取り組む企業などと新たなネットワークが生まれつつあります。

2006年度の特徴的な活動としては、12月に仙台駅東口の大型イベントホール「Zepp Sendai」においてプロのミュージシャン3組を呼んでのコンサート「06MELONエコプロジェクト 杜のともしび LIVE」を開催しました。今までとは違った切り口で、遊びの要素も入れた一般の人が参加しやすい活動として効果的でした。

「ストップ温暖化センターみやぎ」においては、環境省からの委託事業・助成事業として、「地球温暖化防止活動推進員等研修事業」及び「都道府県地球温暖化防止活動推進センター普及啓発・広報事業」を受託しました。後者の事業において、前段のコンサート開催と市町村の地域イベントへの参加を行っています。

宮城県からの委託事業としては「みやぎ環境学習パートナーシップ推進事業」を受託し、環境教育イベントを開催しました。

「MELON情報センター」では、情報配信のあり方を検討し、Web-Siteにおいては新たなページを立ち上げるなど、わかりやすい情報発信を工夫しました。

提言活動としては、宮城県地球温暖化対策地域協議会委員や仙台市地球温暖化対策推進協議会委員などの立場で意見を述べるとともに、「新・仙台市環境行動計画」「仙台市ごみ処理費用有料化」「仙台市食育推進計画中間素案」等に対する意見書を提出しました。

その他の部会・プロジェクトの活動としては、県内各地での市民講座の開催、水源地の調査、食の循環についての学習、森林を生かす取り組みの講演会、「MELON みんなでおさがり市」リサイクルマーケットの開催、学生環境サークル RNECS（ルネックス）との連携による学習会、自然エネルギーの活用促進策の検討など、多くの会員・市民に向けた多様な活動を行いました。

## 【3年間の実績】

【表1】

	2004年度	2005年度	2006年度
会員数	1,053人（入66・退46）	1,050人（入30・退33）	1,051人（入33・退32）
収入	52,599,049円 （内経常収益40,046,323円、 内繰越金12,552,726円）	39,304,244円 （内経常収益25,987,548円、 内繰越金13,316,696円）	44,426,127円 （内経常収益29,058,487円、 内繰越金15,367,640円）
支出	39,282,353円	23,936,604円	30,617,598円
基本金	45,546,958円	45,546,958円	45,546,958円
繰越金	13,316,696円	15,367,640円	13,808,529円
新たな事業・活動	会員拡大キャンペーンを実施 七ヶ宿町と協同で1年間の風況調査を実施 地域特性を活かした都道府県地球温暖化防止活動推進センター事業を実施 国際コメ年フォーラムを開催 中学校教師向けの環境学習教材を作成 100万人のキャンドルナイトと連動して環境コンサートを実施 宮城県地球温暖化対策地域協議会委員	エコシティ仙台プロデュースプロジェクト発足 損保ジャパンCSOラーニング制度によりインターン生を受け入れ 都道府県センター・普及啓発・広報事業を受託 仙台市天文台との共催によりコンサートを実施 新「宮城県環境基本計画」、環境省「第三次環境基本計画」に対する意見書の提出	都道府県地球温暖化防止活動推進センター連絡会の代表幹事に就任 内閣府先駆的省資源・省エネルギー実践活動等推進事業を受託 Zepp Sendaiに3組のプロミュージシャンを呼んでのコンサートを実施。 「新・仙台市環境行動計画」、「仙台市ごみ処理費用有料化」、「仙台市食育推進計画中間素案」に対する意見書の提出

## 【2006 年度活動報告】（センター・部会・プロジェクト等の詳細報告は活動資料の項に掲載）

### I. 06 年度重点テーマに関する活動概要

#### (1) 地域と連携した環境保全活動の推進

地球温暖化防止活動推進員と協同による県内各地域イベントへの参加や地域の実行委員会を組織した環境市民講座の開催など、地域と連携した活動を推進しました。

#### (2) 暮らしの中で実践できる取り組みの普及啓発

CLUB-FOREST で暮らしに密着したわかりやすい話題を取り上げ、環境市民講座等のイベントでも常に暮らしとの関わりを意識して取り組みました。

#### (3) ネットワークづくりの推進

各種イベントのボランティアとの協同実施、県委託事業による他団体とのパートナーシップの推進、仙台市のエコフェスタ 2006、環境フォーラムせんだい 2006 への参加など、幅広くネットワークづくりを推進しました。

#### (4) スポーツやイベントにおける環境活動の推進

エコシティ仙台プロデュースプロジェクトにおけるプロスポーツの試合での環境活動や行政との協働イベントなどにおいて環境に配慮したまちづくりをめざして活動しました。

#### (5) 積極的な政策提言

行政の環境施策等について積極的に提言、意見発表を行いました。〔詳細はV - (1)を参照〕

### II. 主催イベント報告

- ◆ 上記の重点テーマを柱に各部会・プロジェクト等が中心となって各種イベントを開催し、のべ16回、1,119名（おさがり市来場者を除く）の参加となりました。

【表2】

開催日	イベント・開催日	ステージ・開催場所	担当部会	参加者	共催団体
6/17	第11回 MELON 会員と市民のつどい 講師：上岡裕氏 (NPO 法人エコロジーオンライン)	(せんだいメディア テーク)	MELON 事務局	100	
7/22	「田んぼとめだかの学校」 講師：佐々木陽悦氏（宮城県認定エコファーマー）	第1回環境市民講座 (大崎市田尻・佐々木 陽悦氏圃場)	緑・食部会	26	
7/27	「水道のみなもと探検 ～青下水源地さんさく～」 講師：親川麗子氏（自然観察指 導員）	第2回環境市民講座 (青葉区熊ヶ根・ 青下水源地)	水部会	17	
7/29	めがせ☆バガタ仙台 エコサポーター！	(ユアテックスタジ アム仙台)	エコシティ仙台 プロデュース プロジェクト	38	株式会社東北 ハンドレッド
8/6	めがせ☆楽天イーグルス エコキッズ！	(フルキャストスタ ジアムみやぎ)	エコシティ仙台 プロデュース プロジェクト	36	株式会社楽天 野球団
8/8	100万人のキャンドル ナイト in いしのまき 星空こんさーと	第3回環境市民講座 (石巻駅前にぎわい 交流ひろば)	MELON 事務局	300	『100万人の キャンドルナ イト in 石巻』 実行委員会
8/11	夏休み自由研究応援企画 おしえて♪新エネ博士!!～新 エネルギーが地球を救う?～	石油特別会計委託事 業・普及啓発広報事業 (せんだいメディア テーク)	MELON 事務局	16	
8/12	「ようこそクマジロウ」 上演：NPO 法人 劇団仙台小劇場	第4回環境市民講座 (エルパーク仙台)	MELON 情報 センター	36	NPO 法人 劇団仙台 小劇場

10/28	「伊豆沼の自然体験～水とうなぎとブラックバス～」 講師：進東健太郎氏 (財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団研究員)	第5回環境市民講座 (伊豆沼)	水部会	17	宮城県漁連
11/13	「食パターンはどう伝わり、どう変わるか～作ること・食べることの結合を～」 講師：木村修一氏 (MELON 理事長)	第6回環境市民講座 (JA 宮城ビル)	緑・食部会	40	
11/26	第11回 MELON みんなでおさがり市	(勾当台公園 市民ひろば)	ごみ減量 プロジェクト	5,000	日専連仙台
12/10	「小さなろうそく物語」 講師：ITO AYA 氏 (キャンドル作家)	第7回環境市民講座 (太白区中央市民センター)	ストップ温暖化 センターみやぎ	20	
12/14	06MELON エコプロジェクト 「杜のともしび LIVE」 出演者： 曾我部恵一 稲垣達也、VOX RAY	石油特別会計委託事業・普及啓発広報事業 (Zepp Sendai)	MELON 事務局	234	
1/20	「ちょっと気になる 木のおはなし」 講師：木村敏男氏 (宮城県森林組合連合会専務) 話題提供者：小野妙子氏(NPO 法人エコメディアファンデーション)、 市瀬慎太郎氏(株式会社市瀬)、 大沼毅彦氏(株式会社サカモト)	第8回環境市民講座 (宮城木材文化ホール)	企業&環境 プロジェクト	76	
2/11	仙台発エコスポーツ推進 プロジェクトセミナー コーディネーター： 泉田和雄氏(SV2004) 事例発表者：村松淳司氏(MELON 評議員)、小野武彦氏(楽天イーグルスボランティア)、田中育郎氏(東京ヴェルディ1969)、羽仁カンタ氏(A SEED JAPAN)、萩原なつ子氏(立教大学社会学部助教)	内閣府先駆的省資源・省エネルギー実践活動等推進事業 (仙台市市民活動サポートセンター)	エコシティ仙台 プロデュース プロジェクト	70	
2/22	「田んぼの生きもの調査が 稲作の未来を切り開く」 講師：原耕造氏 (全国農業協同組合連合会 SR推進事務局長)	第9回環境市民講座 (みやぎ生協古川南店 集会室)	MELON 事務局	93	みやぎ・環境 とくらし・ネ ットワーク・ おおさき(仮)

- \* 5月末締め切りで公募していた地域開催講座は、上記の第3回講座(石巻市)、第9回講座(大崎市)、気仙沼市の3ヶ所で決定していましたが、以下のとおり気仙沼については今年度は中止となりました。
- \* 気仙沼にて予定されていた環境市民講座について、現地実行委員会がツバルについての講座を開きたいとのことで調整をつづけていましたが、講師や開催会場の都合から今年度中に行うことが無理な状況となり今年度の開催を断念するに至ったものです。

### Ⅲ. 活動組織ごとのまとめ

MELON をステージにした会員・市民の自由で積極的な活動を支援しました。

各部会・プロジェクトごとにメンバーの拡大に取り組みつつ、他団体との連携を模索し、活動内容の一層の充実に努めました。(活動の詳細は活動資料の項を参照。)

#### 1. 部会・プロジェクト

【表3】

部会・プロジェクト	構成員	活動内容
水部会	9	「まちづくりと水の関わり」という視点から、広瀬川を取り上げ、歴史的・生活的な面からも水の関わりを考えながら、活動に取り組みました。「身近な水環境の全国一斉調査」に参加したり講座の開催をした他、「ふるさと宮城の水循環保全条例」に基づいて策定される「宮城県水循環保全基本計画」案に対する意見書提出など、提言活動も行いました。
緑・食部会	19	「農・食・緑」3つのテーマに沿った活動を継続しました。食の循環をテーマとした講座の開催や企業&環境PJと協同の移動例会の他、協同組合こんわ会や食の安全行政を進める懇談会への参加など他団体との連携にも努めました。
企業&環境プロジェクト	19	企業の環境に対する取り組みを考え学び合い、異業種間のネットワークをつくることをテーマに活動しました。緑・食部会と連携した異動例会(みやぎ生協リサイクルセンターと株式会社一ノ蔵の見学会)や森林を守る取り組みについての講座を開催しました。
ごみ減量プロジェクト	8	MELON「みんなでおさがり市」は、前年度の課題を参考に新たな試みも取り入れて開催いたしましたが、出店数や来場者数は例年と比べて少なく、フリーマーケットは県内でも他に多数開催されていることから、MELONがおさがり市を行う役割が終わったと判断し、来年度は次の段階へと活動を発展させます。06年度の売上金 63,041 円は、平成 18 年佐呂間町竜巻災害義援金に寄付いたしました。
CLUB-FOREST	毎回自由参加	毎月 1 回、環境問題に関心を持つ市民の情報交換と人的な交流のサロンとして誰でも参加自由な会を開催しています。前年に続き、学生環境サークル RNECS (ルネックス：注を参照) にテーマ決めや運営に関わってもらい、のべ 189 名の参加がありました。
エコシティ仙台プロデュースプロジェクト	12	在仙 3 つのプロスポーツ(ベガルタ仙台、楽天イーグルス、仙台 89ERS) の運営会社と連携して、大量生産・大量消費・大量廃棄型から循環型の興行に転換を図るため、スタジアム・アリーナ(ユアテックスタジアム仙台、フルキャストスタジアム宮城、仙台市体育館)を拠点に活動しました。 2006 年度は、FIBA バスケットボール世界選手権の仙台会場でごみ減量の普及啓発を行ったほか、紙コップ削減のためのタンブラー利用促進キャンペーンを実施しました。また、行政と 3 つの運営会社が環境をテーマに連携することを目的に検討会議を設置するなど新たな活動に取り組みました。内閣府国民生活局の平成 18 年度先駆的省資源・省エネルギー実践活動等推進事業の助成を受けて活動しました。

注：RNECS (ルネックス)

Recycle Network of Environmental-Conscious Students in Sendai の略。東北大学の学生を中心として主に仙台で活動している環境問題に関するサークル。

各部会・プロジェクトともに活動内容や運営方法について積極的に意見交換を行い、随時前向きな改善を行っています。今後は各部会・プロジェクトの長が集まる場を設け、部会・プロジェクトのあり方や改廃などについても、議論していただく予定です。より多くの市民にアピールし活動の底辺を広げていくために、わかりやすく楽しい活動を目指していきます。

## 2. MELON 情報センター

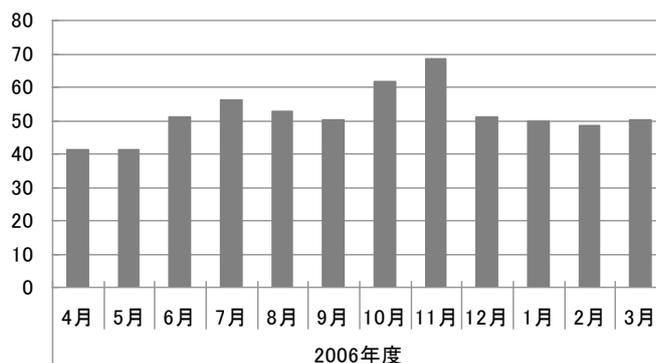
運営委員 3名

### (1) 活動内容

- ① 情報配信のあり方について常に検討し、Web-Site においては新設ページを設け情報の拡充を図るなどさまざまな取り組みを試みました。
- ② 子育て中のお母さん・お父さん向けの情報配信を検討し、ニーズを探るために座談会を設け、親子向けの市民講座を開催するなど新たな取り組みを行いました。
- ③ 情報紙における「かんきょう読み聞かせ」の連載が 50 号を越え、これを記念して MELON 叢書②「クマがおしえる かんきょう読み聞かせ」を発行しました。

### (2) Web-Site アクセス数

- ① 06 年度年間アクセス数 1 日平均 51.3 件  
(05 年度年間平均 50.7 件)
- ② 月別アクセス数 1 日平均の推移  
(右グラフ参照)



(3) MELON-net 登録者数 177 名

(4) メールマガジン 登録数 94 名

(5) 情報紙の発行 年間 5 回

06 年度はさまざまな情報配信のあり方を検討し、Web-Site ではボランティアの感想を掲載する「ボラ日記」や事務局スタッフが初心者向けに環境情報を執筆する「Column ちょこっとエコ」など、新たなページを立ち上げました。一方的に情報を配信するだけで終わっているため、来年度はさらにその先のステップを設けることが課題となっています。

運営委員会は少ない人数で開催してきましたが、来年度は新たな取り組みに伴い運営委員の増員が求められます。

## 3. ストップ温暖化センターみやぎ（宮城県地球温暖化防止活動推進センター）

【活動内容に関連し自然エネルギー検討会議(仮)の報告を含む】

運営委員 17 名

### (1) 普及啓発活動

- ① 家庭の省エネ・地球温暖化問題に関する学習会等への対応を延べ 7 回行いました。
- ② 環境省補助事業の都道府県センター普及啓発・広報事業として各地域イベントへのブース出展をセンター主導、推進員主導合わせて 23 件行いました。
- ③ 推進員への相談対応 52 件行いました。また一般からの相談対応 28 件、県内行政からの相談対応 11 件、県外行政からの相談対応 2 件、他県センターからの相談対応 20 件、総合的な学習の時間への対応 7 件を行いました。
- ④ 8 月 11 日（金）に武内賢二氏（ソーラーワールド）を講師に招き、夏休み応援企画「おしえて♪新エネ博士！！～新エネルギーが地球を救う？～」を小学 4、5 年生を対象に行いました。（参加者 16 名）
- ⑤ 12 月 10 日（日）に、損保ジャパン CSO ラーニング制度によって受け入れたインターン生 2 名が中心となって第 7 回 MELON 環境市民講座「小さなろうそく物語」を開催しました。（参加者 20 名）
- ⑥ 12 月 14 日（木）に、Zepp Sendai にて「06MELON エコプロジェクト 杜のともしびライブ」を行ないました。（参加者 234 名）
- ⑦ 2 月 1 日（木）に、岩切小学校にて遠藤秀一氏（国際 NGO Tuvalu overview）を招き地球温暖化をテーマに講演を行いました。（参加者 420 名、中学 2 年生、小学 4,5,6 年生）
- ⑧ 2/26(土)に武内賢二氏（ソーラーワールド）を講師に招き、太陽光発電に関する交流会を

開催し、太陽光発電利用者 3 名に事例発表していただきました。(参加者 40 名)

## (2) 調査研究・政策提言活動

- ① 太陽光発電設備を設置している仙台市内の小学校 (38 校) に対し、太陽光発電設備が環境教育にどの様に生かされているかアンケート調査を行い、結果を取りまとめ現状を把握しました。また調査結果を、アンケート回答いただいた小学校に報告しました。

## (3) 行政・他団体との連携

- ① 環境省委託事業 宮城県地球温暖化防止活動推進員等研修事業として、対象推進員 64 名、候補者 12 名に対し、7/1(土)、8/19(土)、10/14(土)、11/11(土)、12/2(土)、1/13(土)、1/27(土)、2/3(土) の計 8 回研修を行いました。
- ② 宮城県地球温暖化対策地域協議会へ計 2 回参加しました。
- ③ 仙台市地球温暖化対策推進協議会へ計 1 回参加しました。また幹事として 2 回、市民部会世話役として 2 回参加しました。
- ④ 7 月 7 日 (金) の都道府県地球温暖化防止活動推進センター連絡会第 5 回通常総会にてストップ温暖化センターみやぎが承認を受けて代表幹事に就任し、幹事会を 7/26(水)、8/4(金)、10/10(火)、10/25(水)、12/26(木)、1/27(金) 2/27(火) の計 7 回、8/4(金) に第一次要望活動 (環境省) 10/25(水) に環境省大臣面会及び第二次要望活動 (環境省、財務省、内閣府、国会議員)、3/2(金) に臨時総会を開催しました。

当初は予定していなかった都道府県地球温暖化防止活動推進センター連絡会の代表幹事に就任した事により、長谷川公一センター長を中心に大臣面会等の活動を行い、センター連絡会幹事会等においても長谷川センター長の存在が重視されています。事務局の業務量も増大し、年度中に 1 名増員し事務局体制を 2 名としました。

県内の地方自治体と連携して町民祭り等の地域イベントで学習会を行いました。また、宮城県、仙台市の地球温暖化対策地域協議会への参加・協力の他、環境省委託事業として、宮城県地球温暖化防止活動推進員研修を実施しました。

2007 年度は委託事業、補助事業の増加や、引き続き代表幹事業務を円滑に遂行するために、事務局を 3 名体制とします。学校教育の現場、家庭、地域における普及啓発プログラムを地球温暖化防止活動推進員と連携し発展させながら行っていきます。

活動の基盤となる宮城県からの財政的支援については引き続き要請を行っていきます。

## ◆ 自然エネルギー検討会議 (仮)

風力発電推進プロジェクトの後を受けて、宮城県内の自然エネルギーの可能性を探るために立ち上がった検討会議で、2006 年度はあらゆる可能性を話し合いました。特にテーマを 4 つのテーマ (①環境教育型 ②地域振興型 ③市民参加型 ④防災型) に分け、メンバーがそれぞれのテーマに関連した資料を持ち寄り、協議を重ねました。第 1 回例会にて 2006 年度は無理に結論を求めないとの方向になり、2007 年度も引き続き、可能性を検討していきます。

## 4. 環境省の委託事業

ストップ温暖化センターみやぎにおいて「平成 18 年度地球温暖化防止活動推進員等研修事業」「平成 18 年度都道府県センター・普及啓発・広報事業」の 2 事業を受託しました。(内容についてはストップ温暖化センターみやぎの項を参照。)

## 5. 内閣府の助成事業

内閣府国民生活局の平成 18 年度先駆的省資源・省エネルギー実践活動等推進事業の助成を受けました。(内容についてはエコシティ仙台プロデュースプロジェクトの項を参照)

## 6. 県の委託事業

宮城県より、「平成 18 年度みやぎ環境学習パートナーシップ推進事業」を受託しました。(イベントについては I を、その他詳細は活動資料の項を参照。)

## 7. その他

県内の小・中・高等学校、JAみやぎ女性組織協議会、みやぎ生協と協同で、第16回酸性雨測定を実施しました。

## IV. 理事会、監事会、評議員会運営

### 1. 理事会（6回開催）

【表4】

	年月日	主要議題
第1回	2006/05/22	みやぎ生協・日専連仙台からの寄附金贈呈式について、2005年度事業報告及び決算の承認、新評議員の選任等
第2回	2006/07/10	仙台北税務署の税務調査報告、「第11回 MELON 会員と市民のつどい」総括、新評議員の選任等
第3回	2006/09/11	2005年度「資産総額変更登記」及び「理事変更登記」完了の報告、事務所賃料の変更、大崎地区での地域ネットワーク立ち上げについて等
第4回	2006/11/06	宮城県「公益法人の業務及び財産の状況に関する定期検査」の報告、公益法人制度改革について「仙台広域圏 ESD・RCE 運営委員会」参加の提案等
第5回	2007/01/09	2006年度補正予算について、2007年度事業計画第一次案について、基本金の運用（定期預金の継続手続き）について等
第6回	2007/03/19	2007年度事業計画第二次案について、「第12回 MELON 会員と市民のつどい」企画案について等

### 2. 監事会（1回開催）

【表5】

年月日	主要議題
2007/04/25	2006年度理事の業務執行状況並びに決算について

### 3. 評議員会（3回開催）

【表6】

	年月日	主要議題
第1回	2006/05/15	みやぎ生協・日専連仙台からの寄附金贈呈式について、2005年度事業報告及び決算報告について、監事監査報告、新理事の選任等
第2回	2006/11/20	仙台北税務署の税務調査報告、「第11回 MELON 会員と市民のつどい」総括、公益法人制度改革について等
第3回	2007/03/12	2007年度事業計画第二次案について、「第12回 MELON 会員と市民のつどい」企画案について等

## V. 行政、他団体とのパートナーシップ、政策提言等の活動

公的審議会委員会等に会員・役員・事務局が積極的に参画するとともに、行政に対する機敏な提案活動をすすめました。

### (1) 行政・他団体への政策提言等

【表7】

5月25日	齋藤事務局長が2006年度第1回仙台市環境審議会に、「新・仙台市環境行動計画」に対するMELON事務局の意見を提出いたしました。
11月30日	仙台市のごみ処理費用有料化に対する意見書を提出いたしました。
1月31日	齋藤事務局長が宮城県税制研究会中間とりまとめに対する意見書を提出いたしました。
3月2日	専任事務局員が宮城“グリーン”行動促進計画(案)に対する意見を提出いたしました。
<p>「食品の安全行政をすすめる懇談会」の一構成団体として、以下の意見書・要望書を提出し、その他行政との懇談や学習会等を行いました。</p> <p>対県・・・みやぎ食の安全安心推進条例見直しの要請書、東北電力女川原発周辺からの人工放射性核種・ヨウ素131検出問題等についての要請書、平成19年度宮城県食品衛生監視指導計画(案)への意見書</p> <p>対市・・・「仙台市食品の安全性確保に関する基本方針案」への意見書、平成19年度仙台市食品衛生監視指導計画(案)への意見書</p> <p>対市議会各会派・・・「仙台市食の安全に関する条例(仮称)」を求める要請書</p>	

### (2) 行政・他団体の審議委員会などへの委員派遣等

【表8】

環境省	EPO東北(東北環境パートナーシップオフィス)運営評議員会評議員
宮城県	環境審議会委員 地球温暖化対策地域協議会委員 地球温暖化防止活動推進員 新エネルギー等・省エネルギー促進審議会
仙台市	環境審議会委員 地球温暖化対策推進協議会委員 環境配慮型店舗・事業所認定委員会委員 アメニティせんだい推進協議会委員 包装削減キャンペーン実行委員会委員 廃棄物対策審議会委員 杜の都の市民環境教育・学習推進会議委員 土地利用調整審議会委員 杜の都の環境をつくる審議会
他市町村	塩釜市環境審議会委員 登米型森林セラピー推進委員会委員
他団体	特定非営利活動法人 気候ネットワーク理事・運営委員 (財)省エネルギーセンター：省エネ普及指導員 みやぎ・せんだいこどもエコクラブ・ネットワーク委員 仙台広域圏ESD・RCE運営委員会委員 食品の安全行政をすすめる懇談会委員

### (3) 行政・他団体などが主催する次の企画の共催・後援及び講師の派遣、意見発表等

◆後援・講師・パネラー派遣・意見発表

【表9】

開催日	名称等	内容	主催
4月23日	「まさむねさんちの裏庭探検！ ～青葉山植物園 親子体感企画～」	名義後援	仙台植樹の会
6月11日	「スポーツエコレクチャー 2006」	講師 小林幸司事務局統括	SV2004
6月21日	「環境産業展 ～循環型社会の 形成を目指して～」	講師 小林幸司事務局統括	宮城県環境生活部 資源循環推進課
6月29日	「すばらしい丸森町を創る 協議会構成員研修会」	講師 門田陽子理事	丸森町
8月3日	東北福祉大学授業・ボランティア 活動論 「環境保全とボランティア」	講師 小林幸司事務局統括	東北福祉大学
8月8日	「ボランティアワークキャンプ」 仙台を流れる川の歴史や環境 を学ぶ	講師 木村美智子評議員	若林区社会福祉協議会

8月10日	平成18年度省エネルギー教育モデル校省エネ学習事例発表会	講師 門田陽子理事	(財)省エネルギーセンター
8月20日	「自然エネルギー体験教室」	講師 千葉智恵氏(地球温暖化防止活動推進員)	NPO 法人グリーンエネルギー青森
9月9日	大崎市「環境フェア」	講師 千葉智恵氏(地球温暖化防止活動推進員)	大崎市
9月14日	大河原中学校の「総合的な学習の時間」における生徒訪問	講師 星和佳子事務局員	大河原町立大河原中学校
9月16日	講演会 「知りたい!環境・地球のいま、未来」	講師 菊地ひろ子氏(地球温暖化防止活動推進員)	仙台市松陵市民センター
10月14日	「2006年度環境セミナー」	講師 小林幸司事務局統括	全国大学生生活協同組合連合会
11月2日	幸町中学校の「総合的な学習の時間」における「地球温暖化について」の授業	講師 小幡秀樹氏・菊地敏子氏(地球温暖化防止活動推進員)	仙台市立幸町中学校
11月2日	みどり台中学校の「総合的な学習の時間」における「地球温暖化について」の生徒訪問	講師 井上郡康事務局員	名取市立みどり台中学校
11月7日	講演会 「エネルギーと私たちの暮らし」	講師 井上郡康事務局員	仙台市東部市民センター
11月9日	将監中央社会学級「省エネでつくるスマートライフ」	講師 菊地敏子氏(地球温暖化防止活動推進員)	仙台市消費生活センター
11月16日	省エネ実践塾 「エネルギーについて」	講師 井上郡康事務局員	きららアースファミリー
12月3日	「こどもエコクラブ交流会」	講師 小林幸司事務局統括 星和佳子事務局員	仙台市
12月6日	八軒中学校の「総合的な学習の時間」における生徒訪問	講師 鈴木美紀子事務局員	仙台市立八軒中学校
12月11日	宮城教育大学付属小学校「総合的な学習の時間」における「地球温暖化と宮城県の取り組み」の授業	講師 伊東行雄氏(地球温暖化防止活動推進員)	宮城教育大学付属小学校
12月16日	「みんなが主役の環境教育シンポジウム」	名義後援 事例報告者 小林幸司事務局統括	財団法人日立環境財団、 仙台広域圏ESD/RCE運営委員会
1月13日	トークショー&朗読「ふゆみずたんぼと渡り鳥・ゴーマーの物語」	名義後援	大いなる翼プロジェクト
2月3日	講演会「六ヶ所村の再処理工場と三陸の海」	名義後援	NPO「地球とともに」

◆企画の共催等 (MELON が共催した企画)

【表10】

開催日	名称等	主催団体
5月29日	「二酸化窒素測定15年間を振り返って」 ～行政・事業者・生活者の大気汚染防止に関する取組み報告会～	みやぎ生活協同組合

◆参加イベント (MELON が参加したイベントで主催、共催、後援等関係していないもの)

【表11】

開催日	名称等	主な内容	主催団体
6月4日	全国一斉水辺の調査	川の水質調査への協力	全国水環境マップ 実行委員会
6月6日～ 10日	「みんなですすめよう! ごみ減量・リサイクル展」	パネル展示	アメニティ・せんだい 推進協議会
7月23日	レイクフェスタ2006	省エネグッズ・待機電力 等のデモンストレーション、 竹うちわペイント	国土交通省 東北地方整備局 釜房ダム管理所

7月29日～ 30日	女川みなと祭り	省エネグッズ・待機電力等のデモンストレーション、竹うちわペイント	女川町
9月3日	石巻市環境フェア 2006	パネル展示、手回し発電機等	石巻市
9月3日	仙台市エコフェスタ 2006	パネル展示、手回し発電機等	アメニティ・せんだい推進協議会
9月9日	古川地区環境フェア	省エネグッズ・待機電力のデモンストレーション	大崎市
10月21日	角田市保険福祉まつり	エコバッグペイント	角田市
10月22日	環境フォーラムせんだい 2006 環の学校へようこそ	ブース出展（石油依存度チェック等）	FEEL せんだい
10月29日	りふ・環境まるごとフェア	エコバッグペイント	利府市
10月29日	小野田秋まつり	エコバッグペイント	加美町
11月3日	ふるさと名取秋まつり	パネル展示、省エネグッズ・待機電力のデモンストレーション他	名取市
11月4日	白石市農業祭	パネル展示、省エネグッズ・待機電力のデモンストレーション他	白石市
11月9日	仙台圏エコ・ミーティング Vol.1	全体運営・事例発表	仙台圏エコ・ミーティング実行委員会
11月19日	県民の森クリーンアップ 大作戦	県民の森の清掃活動	宮城県森林インストラクター協会
1月31日	仙台市環境フォーラム～地球の温度が2℃上がったら～	講演とイベント運営	仙台市
2月25日	健康とふれあいのまちづくり フォーラム	パネル展示、待機電力のデモンストレーション	本吉町
3月22日	FEEL せんだい 市民フォーラム	全体運営補助	FEEL せんだい

◆行政・他団体からの訪問、視察

【表12】

月日	訪問した自治体/団体等の名称	訪問先	目的
2月20日	北海道大学・大沼助教授	MELON 事務局	ヒアリング

◆行政・他団体から受けた表彰・感謝状等

【表13】

月日	自治体/団体等の名称	内容
1月27日	株式会社 東北ハンドレッド	ユアスタでの環境活動のサポートに対する感謝状

(4) 2006年度末現在 MELON が加入している他団体

【表14】

加入団体	加入形態	会費（口数）
気候ネットワーク	正会員（団体）	50,000 円（10 口）
CASA （地球環境と大気汚染を考える全国市民会議）	会員（団体）	10,000 円（2 口）
日本環境学会	正会員（団体）	10,000 円（1 口）

## VI. 維持会員の増員と運営財産の強化、および事務局の運営能力と活動へのフォローアップ強化、ボランティアスタッフの活性化等の課題のまとめ

### 1. 維持会員の状況

2006年度末の会員数は法人 119（入会 4 退会 7）・任意団体 18（入退会 0）・個人 914（入会 29 退会 25）、合計 1,051 となり、目標の 1,105 には 54 未達で 2005 年度末からはプラス 1 となっています。今後も会員が MELON の活動を支えているということを再認識し、会員拡大をめざすことが重要です。

【表 1 5】

会費の 納入状況	2006 年度の会費予算 8,500,000 円に対し、2006 年度内の会費の納入総額は、8,158,000 円となりました。
寄附の 状況	みやぎ生協からみやぎ生協 MELON 協力商品券売上の寄附額 3,241,818 円、日専連仙台から日専連 MELON 協力商品券売上の寄附額 1,026,660 円のご寄附をいただきました。
助成金の 状況	内閣府国民生活局より平成 18 年度先駆的省資源・省エネルギー実践活動等推進事業として、エコシティ仙台プロデュースプロジェクトで 5,448,772 円の助成を受けました。

### 2. 事務局体制について

みやぎ生活協同組合、宮城県農業協同組合中央会、宮城県漁業協同組合連合会、宮城県森林組合連合会、協同組合日専連仙台の事務局体制には変わりありません。

事務局長、事務局次長、事務局次長補佐を除いた専任事務局スタッフは、当初の 5 名からストップ温暖化センターみやぎの都道府県センター連絡会代表幹事業務の関係もあり、11 月から 6 名となりました。また、3 月に 2 名採用、3 月末に 1 名が退職し、現在 7 名となっています。

部会・プロジェクト活動への各理事の参画・事務局ごとの役割分担は 2006 年度は下記の通りでした。

【表 1 6】

部会・業務	担当役員	担当事務局
ストップ温暖化センターみやぎ運営委員会	長谷川公一	専任事務局
情報センター運営委員会	石垣政裕	専任事務局
水部会	高橋春男	専任事務局
緑・食部会	冬木勝仁	JA 宮城中央会
企業&環境プロジェクト	徳田昌則	専任事務局
ごみ減量プロジェクト	松沢夫佐子	日専連仙台
CLUB-FOREST	なし	専任事務局
エコシティ仙台プロデュースプロジェクト	村松淳司	専任事務局

### 3. ボランティアスタッフの活性化について

「ボランティアポイント制度」

ボランティアスタッフの活用に必要な条件整備の一環として、2003 年度 6 月より導入した本制度（MELON の活動にボランティアとしてご参加いただいた会員の皆様に活動参加の実費の一部補填をさせていただき、1 回のボランティア参加に 1 個のスタンプを押させていただき、スタンプが 5 個たまった時点で 1,000 円分の MELON 協力商品券と交換させていただきというもの）を 2006 年度も継続運用しました。

- 2006 年度ボランティアポイント制度の活用状況  
スタンプ 5 個到達枚数（MELON 商品券交換数） 7 枚（昨年度 5 枚）  
スタンプ 5 個到達者数（同一人物が何回到達しても 1 人と計上） 7 人（昨年度 4 人）
- 本制度を、ボランティアスタッフの活動参加のきっかけづくりや会員獲得の際の宣伝に、さらに有効に活用していきたいと考えます。